

第2類医薬品

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
又、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方薬

さい こ かりゅうこつ ぼ れいとう

柴胡加竜骨牡蛎湯エキス錠〔大峰〕

⚠使用上の注意

❌してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- * 1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと
他の瀉下薬（下剤）
- 2. 授乳中の人 は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

- 1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- 2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。

その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。

- * (2) 1ヵ月位（小児夜泣き、便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合
- 3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談すること
軟便、下痢

* 《効能又は効果》

体力中等度以上で、精神不安があつて、動悸、不眠、便秘などを伴う次の諸症：

高血圧の随伴症状（動悸、不安、不眠）、神経症、更年期神経症、小児夜泣き、便秘

《用法及び用量》

次の量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯で服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
成 人（15歳以上）	4 錠	3 回
15歳未満 7 歳以上	3 錠	
7 歳未満 5 歳以上	2 錠	
5 歳未満	服用しないこと	

《用法・用量に関する注意》

- (1) 用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

《成分及び分量》

柴胡加竜骨牡蛎湯エキス錠〔大峰〕の1日量（12錠）中には下記生薬より得た柴胡加竜骨牡蛎湯エキス1950mgを含む。

サイコ……………2.5 g	ニンジン……………1.25 g
ハング……………2.0 g	ボレイ……………1.25 g
ブクリョウ……………1.5 g	ショウキョウ……………0.4 g
ケイヒ……………1.5 g	ダイオウ……………0.5 g
オウゴン……………1.25 g	リュウコツ……………1.25 g
タイソウ……………1.25 g	

添加物として、ステアリン酸Mg、CMC-Na、セルロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、水酸化Al/Mg、乳糖を含有する。

《保管及び取扱い上の注意》

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。（ビン包装の場合は、密栓して保管してください。）
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わる。）
- (4) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本製品についてのお問い合わせは下記にお願い申し上げます。

大峰堂薬品工業株式会社 「消費者相談窓口」

〒635-0051 奈良県大和高田市根成柿574

電話 (0745) 22-3601(代)

受付時間 9:00~17:00（土、日、祝日を除く）

製造販売元

大峰堂薬品工業株式会社

奈良県大和高田市根成柿574